



横浜市 技連協だより

第 23 号
平成 16 年 1 月 15 日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 川上 三寶
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町 2-4-7
電話 045-681-6553 FAX 045-664-9400



謹賀新年



希望に満ちた
年に向けて

横浜市技能職団体連絡協議会

会長 川上 三寶

謹んで技連協の皆さんに新年のごあいさつを申し上げます。
平成十五年は、世界情勢も多難なあわただしい一年でしたが、ここに、希望に満ちた輝かしい初春を迎えることができましたことを心からお喜び申し上げます。

旧年中は技連協の活動に対しましてご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

我が国の景気は依然として低迷した厳しい状態が続いております。特に我々技能職者にとっては、大変厳しい環境にかかれております。

しかし、このような厳しい時にこそ、私たちは長年の経験で得た技能を貴重な財産として、「ものづくりの大切さ」を継承し、後継者の育成を図って行かなければなりません。

技連協としまして、「技能まつり」・「各種交流会」・「研修会」などの活動を通じて、さらなる技能職の社会的・経済的地位の向上、発展に向け努めてまいります。

皆様の二層のご理解とご協力をお願いし、ものを大切にする心を技連協の皆様と一緒に伝えていきたいと考えております。



横浜市長 中田 宏

新年、明けましておめでとうございます。

今年も、三百五十三万市民一人ひとりの生活が、健やかで幸せでありますよう、心からお祈り申し上げます。

市長就任以来、私は「民の力が存分に発揮される都市・横浜の実現」のために、非「成長・拡大」という時代認識のもと、平成十四年度を「改革元年」、平成十五年度を「改革実行の年」と位置付け、市民の満足度の向上を第一に据えて改革を進めてきました。

一昨年九月には、横浜を再発展させるための戦略として、「横浜リバイバルプラン」を発表し、昨年十月には「新時代行政プラン・アクションプラン」、「中期財政ビジョン」を公表し、「中期政策プラン」とあわせ、政策、財政、行政運営を連動させる計画がすべて揃いました。こうした中で、私は、平成十六年を「協働元年」と位置付け、「民」の力を最大限発揮できるよう「協働推進基本指針」を制定し、協働を推進する制度や環境の整備を行い、市民との「協働」をさらに活発にしていきたいと思います。

昨年十月から、家庭ごみの分別収集の品目を拡大するモデル事業を市内全区のモデル地区、約四万世帯で開始しました。この取り組みは、平成十

七年度から横浜市全域で分別収集品目の拡大を行うためのモデル事業で、市民や事業者の協力を得て行う、いわば「協働」の実践です。

市立保育所については、今年四月から四園が民営になり、延長保育などのサービスが向上します。多様な保育ニーズに応えるために、引き続き市立保育所の民営化を進めますが、保育サービスの質の確保については行政が責任を持って、点検・評価していきます。

平成十六年は、開国百五十年の年で、みなとみらい線が十二年の建設期間を経て二月一日に開通します。みなとみらい線により、開港の地、関内は渋谷と直結することになり、多くの観光客や買い物客を受け入れる事が可能になります。私は、これをつのビジネスチャンスとして捕らえ、商業や観光は勿論、ベンチャービジネスやコミュニティビジネスなど多様な産業が集積し、市民の雇用確保や税収の拡大につながるよう、関係機関と連携してビジネス環境の整備に努めます。

改革には終わりがありません。今年「改革の成果を生み出す年」として、結果を出す年です。そして、その結果については出来るだけ市民の皆さんにわかりやすい形にしていきたいと思います。横浜市が発表する成果に対して、どんどん賛否をあらわし、ご意見をいただきたいと思っています。市民の皆さんの評価を施策に反映し、つねに改善を続ける「都市経営」をめざし、今年も挑戦を続けていきます。

平成十六年技連協賛詞交換会

(事務局連絡分のみ)

●二月十三日(火)

横浜市理容連合会

(キヤメロットホテル)

●二月十三日(火)

横浜市美容組合連絡協議会

(キヤメロットホテル)

●二月十三日(火)

横浜市屋外広告美術協同組合

(萬珍樓本店)

●二月十四日(水)

横浜市管工事協同組合

(ロイヤルホールヨコハマ)

●二月十五日(木)

(社)神奈川県電業協会

(横浜ベイシエラトンホテル)

●二月十六日(金)

(社)神奈川県塗装協会

(社)横浜塗装工業会

●二月十六日(金)

藤沢市技能職団体連絡協議会

(藤沢市民会館)

●二月二十日(火)

横浜市建設労働組合連合会

(ホテル横浜ガーデン)

●二月二十四日(土)

神奈川県木型工業協同組合

(フラザアペア)

●二月二十七日(火)

川崎市技能職団体連絡協議会

(てくのかわさき)

技連協関係者の叙勲等の受賞

● 秋の叙勲 旭日単光章

・倉林栄様 (元県理容環境衛生同業組合副理事長)
長年にわたる技能・技術者の指導育成の貢献を評価され、秋の叙勲として旭日単光章を受賞されました。

● 厚生労働大臣表彰「現代の名工」

・黒沼 力男様 (元)神奈川県造園業協会理事
・久保島和子様 (神奈川県洋装組合連合会)
卓越した現役の技能者であり、技能者の模範と認められ、平成十五年の厚生労働大臣表彰「卓越技能者(現代の名工)」を受賞されました。

● 「神奈川の名工」

・澤田 恒子様 (神奈川県洋装組合連合会)
・門倉 重暢様 (神奈川県洋装工業協同組合)
・伊藤金太郎様 (横浜市板金組合連合会)
・小川 時男様 (社)神奈川県造園業協会)
・間辺 好猛様 (横浜石工連合組合)
・好田 豊様 (神奈川県印章業組合連合会)
技能を尊重する気風を育て、技能者の社会的地位の向上を目的として、優れた技能を有する県内の第一人者として表彰されました。

受賞者の皆さん、誠におめでとうございます。
後継者育成への励みとなります。



技能功労者・優秀技能者を表彰



平成十五年十二月十八日(火)、横浜市技能功労者と横浜市優秀技能者の表彰式がワークピア横浜で開催されました。

当日は、技能功労者九十六人、優秀技能者九十三人が表彰されました。

この表彰は、永く同一の職業に従事する功労顕著な技能職者の社会的・経済的評価及び技能水準の向上を図ることを目的に、横浜市が実施しているもので、技能功労者表彰は今回で三十七回を迎え、これまでに三、七六五人の方が、また、今回で三十五

回を迎える優秀技能者表彰では、これまでに四、七三五人の方が受賞されています。

当日は、市長の代理として本多常高横浜市副市長から表彰状の授与と市長からのメッセージの披露がありました。続いておこなわれた記念講演会では、伝統文化エッセイストの陸田幸枝先生から「志がよき仕事を育む―先達に学ぶものづくりの喜び―」と題してお話をいただき、受賞式参加者の皆さんが熱心に聞き入っていました。

技能功労者受賞式



優秀技能者受賞式



記念講演会

横浜市優秀技能者の皆様

☆受賞職種 35職種 ☆受賞者 93名

建築大工	建築大工	建築大工	石工	建築大工	建築大工	内装仕上工	建築大工	建築大工	建築大工	建築大工	建築大工	建築大工	クリーニング師	クリーニング師	看板製作士	型枠大工	型枠大工	型枠大工	印章彫刻士	石工	石工	石工				
大城栄一郎	丹野浩行	戸原邦男	鈴木元春	菊池正春	早乙女和英	梶原幸成	山田恒敏	上野敏	須山剛延	鈴木祐次	浅沼公孝	高須宣治	三村光一	津司健二	内倉隆一郎	金森保仁	野村佳伸	野村佳伸	野村佳伸	石川隆一	佐々木雅俊					
調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師					
金森明美	町野登	加藤寛	沼尾勝	飯田保	高橋嘉久	辻賢吾	青木和彦	山田真嗣	石川譲二	荒井恒介	三村義成	松縄充浩	寺本正彦	大塚邦雄	酒井壺道	門川壺道	高橋壺道	坂下守一	吉田好美	中西光信						
表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師	表具師					
金子健二	田嶋哲	村田清	鈴木雅	石本裕	中村一	納谷司	園田志	許田良	宮本則	久須美明	小山祐治	齋藤昭	横溝光	榎本一徹	金澤信幸	漆原憲一	丸山富久	千葉恭久	笠井哲也	鈴木悟美	青木康之	三村晃弘	山川友明	千葉輝男	羽部雅人	

(敬称略・順不同)

● 盛大に五十周年式典 ●

横浜市鍼灸マッサージ師会

会長 菊池 武久

平成十五年十二月三日（祝）、ローズホテル横浜（中区山下町）で多くの参加者のもと、横浜市鍼灸マッサージ師会五十周年記念式典が行われ、あいにくの雨にもかかわらず多くの参加者で賑わいました。在籍五十年、四十年以上の会員五十一名に感謝状を贈呈し、中田市長をはじめ多くの来賓から暖かい祝辞が寄せられました。

また、「高齢化社会における生活習慣病と鍼灸マッサージ」と題して、西條一止筑波技術短期大学前学長の講演があり、「人間が本来持っている力を活かし、患者が満足できる確かな技術を提供する必要が
ある」と説かれた。

会員等51名が長年の
功績で表彰された



● 創立二十周年を迎えて ●

横浜市美容組合連絡協議会

会長 鈴木 邦彦

私達の組合が二十周年を迎え、時代の流れが早く感じるこの頃です。今、思えば諸先輩が築き上げた、組織、人脈がいま花が咲き、実を結ぶ時です。

美容業界も世間の変化に遅れることなく、規制緩和の大きな波が押し寄せてきました。

美容学校も二年制から二年制（昼間生）、免許が知事から厚生労働大臣にと変わり、神奈川県美容業生活衛生同業組合は横浜市にビュティセクターを創立し、美容業界の発展の為に努力しています。また、福祉の面で、高齢社会の中で訪問美容を実施して社会のニーズに似合った組織づくりをしています。

世間は、まだ不況ですが、組合員一丸となつてこの不況を打破していく所存です。
二十一世紀を夢ある美容業界にしていきたく思います。



第6回横浜マイスターまつり開催

平成十五年十二月九日（日）横浜産産ホールで、第六回横浜マイスターまつりが開催され、約六千人の市民が来場されました。

当日は、三十一人の横浜マイスターが参加、それぞれが卓越した技能を披露、体験コーナーでは熱心に来場者に指導する姿も見られ、大変好評を博していました。料理コーナーや石臼を使った餅つき・コーヒー挽きにも長い列ができるなど、終日、多くの来場者で賑わいました。



— 子どもモノづくり名人に挑戦 —



よこはま技能まつり チャリティー益金の 寄贈について

平成十五年十月五日(日)横浜公園において「第二十四回よこはま技能まつり」が大盛況に開催されました。

この技能まつりで、参加団体より毎年チャリティー益金にご協力をいただいております。今回は266,795円が集まりました。十一月十三日(木)、市長室において川上会長から中田市長を通じて、横浜市社会福祉協議会「あいあい基金」に寄贈しました。ご協力していただきました皆さんありがとうございます。



あいあい募金へ寄贈する川上三實会長

03.11.14(金) 神奈川新聞

災害見舞金に役立てて 77万円を寄託

恒例の「まつり実行委」の「よこはま技能まつり」と「よこはま技能まつり」の両実行委員会は十三日、中田宏市長に対してチャリティー益金計約七十七万円を寄託した。「三宅島の災

害見舞金などに役立ててほしい」と呼び掛けた。ふるさと祭りの実行委は、横浜労働者福祉協議会(林克己会長)、横浜地域連合(米内顯二議長)などで組織。模範店などテントの売上金から五十万五千四百二

十二円を寄託した。技能まつり実行委は横浜市技連協会(川上三実会長)を中心に組織。作品売り上げ分から二十六万六千七百九十五円を寄託した。米内議長は「毎年多くの人が参加してもらって工夫をしているが、市長も参加していたら、もっとにぎやかに」と出席を働き掛けた。中田市長は「ぜひ来年はうかがわせていたたく」と応じていた。(牧野 昌智)

青年部の活動

●青年部研修会を開催

十一月十四日(金)、技能文化会館八階で青年部主催の講演会を開催しました。

講師には(財)日本盲導犬協会の若月功二氏、盲導犬トレーナーに山口義之氏を迎え、「視覚障害者と盲導犬の役割」、「身体障害者補助犬法と補助犬受け入れの現状」についてご講演いただきました。

盲導犬による訓練実演、参加者による視覚障害の疑似体験なども交え、視覚障害者や盲導犬の置かれている現状についての理解を深めました。



盲導犬による訓練実演

●今年もやります!! 青年部ダンスパーティー

第二十三回青年部ダンスパーティーを三月十四日(日)、中区真砂町、セルテ十二階の「リトルグリーン」で開催します。多数のご来場をお待ちしています。

匠プラザ紹介 その一

「横浜開港と人びとの暮らし」

ご存じの方も多いでしょうが、匠プラザに入室すると音楽とともに正面にあるパネルが点灯します。ここは「横浜開港と人びとの暮らし」というコーナーで、点灯する画像パネルは開港当時の様子と外国から伝えられた牧場（搾乳業）、理髪店、写真館、洋服裁縫店を解説しています。これは明治中期に出版された銅版画をもとにしたミニチュア模型を見せる展示室の目玉でもあります。

横浜は二八五九（安政六）年の開港以来、百戸にも満たない半農半漁の村から外来文化の窓口として飛躍的に発展しました。人々のくらしの中にも外国風のものが入り入れられ、その需要の増加とともに新しい職業も生まれました。例えば、パネルで紹介される職業以外にクリーニング、塗装、木型、靴などがあります。これら新職業の黎明期には、性質や道具が近似した職業から転向した事例が多く、開港以降の急速な発展の背景には、日本人が培ってきた技能水準の高さが異文化の消化吸収を容易にしたものと考えられます。

今に至る世界水準のモノづくりも高度な手仕事の基礎があつてこそ可能になったと言えるのです。

職人から学ぶ講座を開催

●平成十六年二月二十日～三月二十三日

全八回

「婦人服裁縫師から学ぶオーバーブラウスの縫い方」

（参加人数三十名）

講師団体・神奈川県洋装組合連合会

●平成十六年二月十八日（水）

「和菓子やさんから学ぶ和菓子作り」

（参加人数四十名）

講師団体・横浜市菓子協議会

●平成十六年二月二十二日（日）

「お豆腐屋さんから学ぶ豆腐作り」

（参加人数二十四名）

講師団体・横浜豆腐商工業協同組合

●平成十六年二月二十九日（日）

「花屋さんから学ぶ桃の節句のアレンジメント」

（参加人数二十四名）

講師団体・神花協横浜地区生花商協議会

●平成十六年三月二十日（土）

「経師屋さんから学ぶ掛け軸型色紙掛け作り」

（参加人数三十名）

講師団体・横浜表装インテリア協会

●平成十六年三月二十八日（日）

「印章彫刻士から学ぶ篆刻作り入門」

（参加人数二十四名）

講師団体・神奈川県印章業組合連合会

お知らせ

●技連協ボウリング大会

日時 平成十六年三月九日（火）

午後六時十五分スタート

会場 新杉田ボウル

※開催の通知・参加申込みは、後日各団体に連絡します。

事務局からのお願い

日頃より、「技連協だより」に、ご協力いただき誠にありがとうございます。さらに、紙面を充実してまいりたいと思いますので、各団体でのいろいろな活動がありましたら情報のご提供をお願いいたします。

最大8%のご優待 マツザカヤMYカード

- 基本はうれしいその場で5%割引
- さらに年間のお買上げ額に応じてボーナスポイントをプレゼント

お買上げ額が20万円以上で2%
50万円以上で3%のボーナスポイントがつき
最大8%のご優待となります



イセザキ町 横浜
松坂屋

〒451-2824 横浜市中区伊勢崎町1-5
www.y-matsuzakaya.co.jp